

7 ワムタウン広場

WAM Town Open Space !

発行 一般社団法人ワムタウン推進本部
〒359-1131 埼玉県所沢市大字久米 554 番地 2
TEL 04-2941-3640 FAX 04-2941-3641
http://www.wam-town.jp/ E-mail:koho@tl-wam.or.jp

協力 医療法人啓仁会
医療法人昭仁会
社会福祉法人栄光会



WAM TOWN

第 144 号 2024 年 / 令和 6 年 7 月 1 日 (月)

就任のご挨拶

医療法人啓仁会 石巻ロイヤル病院 (宮城県石巻市) 医師 平野 仁崇



医師 平野 仁崇

4月1日付けで石巻ロイヤル病院に入職いたしました^{ひらのよしただか}平野仁崇です。名取市在住で、片道1時間ほどの通勤にも漸く慣れてきたところです。秋田市出身で平成7年に秋田大学医学部を卒業し、脳神経外科医として主に脊椎脊髄疾患の診療に従事してまいりました。これまでは専ら救急や手術など急性期の患者さん相手の仕事でしたが、当院では回復期リハビリテーション病棟の担当となり、一転して

急性期病院から患者さんをお引き受けする立場となりました。甚だ微力ではありますが、地域の皆様のお役に立てるよう、脳神経外科専門医としての経験を活かしつつ、チームの一員としてしっかり働いていきたいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。



自動車運転再開支援について

医療法人啓仁会 石巻ロイヤル病院 (宮城県石巻市) 言語聴覚士 主任 佐々木 貴行

石巻ロイヤル病院には退院後の自動車運転再開を支援するためのチームがあります。メンバーは作業療法士8名、言語聴覚士2名で構成されています。平成26年の道路交通法改正により、一定の病气等に該当する運転者に対しては免許の拒否または保留を行う、という制度ができました。施行後からチームでは自動車運転再開を希望する対象者に適切な手順を踏んだ評価や訓練内容を検討し適宜、見直しを行ってきました。



当院での停止車両評価



退院後の自動車学校での「実車評価」の様子

<一定の病气とは>

(道路交通法第90条第1項第1号～2号、道路交通法施行令第33条の2の3)を要約

- 1 統合失調症 (自動車等の安全な運転に必要な認知、予測、判断又は操作のいずれかに係る能力を欠くこととなるおそれがある症状を呈しないものを除く。)
- 2 てんかん (発作が再発するおそれがないもの、発作が再発しても意識障害及び運動障害をもたらされないもの並びに発作が睡眠中に限り再発するものを除く。)
- 3 再発性の失神 (脳全体の虚血により一過性の意識障害をもたらす病气であって、発作が再発するおそれがあるものをいう。)
- 4 無自覚性の低血糖症 (人為的に血糖を調整することができるものを除く。)
- 5 そううつ病 (そう病及びうつ病含み、自動車等の安全な運転に必要な認知、予測、判断又は操作のいずれかに係る能力を欠くこととなるおそれがある症状を呈しないものを除く。)
- 6 重度の眠気症状を呈する睡眠障害

7 そのほか、自動車等の安全な運転に必要な認知、予測、判断又は操作のいずれかに係る能力を欠くこととなるおそれがある症状を呈する病气

8 認知症 (介護保険法第5条の2に規定するもの)

9 アルコール、麻薬、大麻、あへん又は覚醒剤の中毒

この基準において当院での主な対象者となるのは⑦の項目に当てはまる「脳卒中」の後遺症を抱えている方です。脳卒中の後遺症には自動車運転再開を阻害する因子として、身体機能の運動障害および感覚障害、高次脳機能障害、視覚にまつわる障害等があり、多岐にわたります。また、対象者の中には自らの病態を客観的に理解することが難しい方もおられます。そのため、安全な自動車運転再開が難しいという判定が出た場合に、納得してもらえない事例もありました。

そこで、チームではより対象者が結果を受け入れやすい方法を模索し、昨年度から「停止車両評価」と退院後に自動車学校と連携する取り組みを開始しました。

それまでの評価方法である、机上検査や運転シミュレーターに加えてこの「停止車両評価」は停止している状態の車両を使用して行います。実際の乗降動作、シート位置の調整、ハンドル操作、車両の四隅に対する位置感覚の確認といった項目を、入院前に実際に運転していた自家用車 (または公用車) で評価します。この停止車両評価によって、実感しにくかった運転に必要な動作や感覚を体験してもらうことができるようになりました。

さらに、退院後には高次脳機能障害のフォロー体制のある石巻市内の自動車学校と連携します。自動車学校では教官が同乗し、実際に場内と路上を運転する「実車評価」を行います。この評価は患者さんの家族も同乗することが可能です。

この取り組みによって自動車運転再開を希望する患者さんが評価結果に対して以前よりも納得しやすくなり、更にはご家族が安心感を得られる環境を整えることができました。

今後は実際に運転を再開した方の経過の把握や当院のスタッフの知識や技術の向上を図り、より充実した運転再開支援を目指しチームとして活動していく所存です。

令和6年度看護功労者知事表彰を拝受

医療法人啓仁会 所沢ロイヤル病院（埼玉県所沢市） 看護部長 吉村 紀代

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日「看護の日」にちなみ、この度、埼玉県看護協会の推薦で、埼玉県看護功労者知事表彰を拝受いたしました。

35年の看護師人生を振り返ってみると、患者様をはじめ多くの人に出会い、学びや成長のきっかけをいただいたように思います。新人看護師として整形外科病棟からスタートしました。そこでは多くの脊髄損傷の患者様と出会い、障害受容、復職や社会復帰に悩む場面もありました。患者様のお一人に大きな褥瘡のある脊髄損傷の方がいました。新人で何もできない私は、訪室してはよくおしゃべりをしていました。褥瘡は改善せず、その冬の12月、夜勤で出勤した時に敗血症で亡くなられました。「待ってたよ。最後にあえてよかった。」という最後の言葉は今も私の心に刻まれています。

一方でここ数年間の感染症への対応は、まさに看護の基本に立ち返る機会だったと感じています。COVID19クラスターが当院で発

生した4月、私は患者様のご家族対応におわれていました。その中で100歳を迎える患者様のご家族から「コロナでだけは死なせないでほしい」と何度も言われました。その言葉が心に残っており、患者様に決して「害」を与えてはならないこと、そのために看護が果たすべき役割は何かを自問自答しています。

ここ所沢ロイヤル病院へは28年前に就職しました。それまで急性期病院で仕事をしていた私には、子育て・家庭と仕事の両立を考えてのネガティブな決断でした。しかし、出産や育児、子供の度重なる入退院、自身の病気等、様々なライフイベントを理解し支え、そして、現在の看護師としてのキャリアを育ててくれたのがこの「所沢ロイヤル病院」でした。今日までに、ご指導いただいた諸先輩方、一緒に働く仲間や職員に助けられ、今回このような表彰をいただけたのだと思うと言葉に言い表せない感謝の気持ちでいっぱいです。



大野元裕埼玉県知事と吉村紀代看護部長

ナイチンゲールは「看護は犠牲行為であるべきです。」という言葉を残しています。私自身も、この仕事に専門職としての誇りと愛着、幸せと喜びを感じ、そして一人でも多くの看護師と「人生の最高の喜び」を共有できるように今後も日々研鑽に努めて参ります。

野菜の苗を育てています

社会福祉法人栄光会 やまゆり保育園（埼玉県所沢市） 主任 佐藤 綾乃

新年度が始まり、やまゆり保育園の中で一番上のクラスになったゆり組の年長児は何事にも興味津々で色々なことに意欲的に取り組んでいます。そして今回トマト、きゅうり、なす、オクラ、ピーマンと色々な野菜を育てて見る事にしました。早速苗を植える日に苗の前に、皆に何の苗かクイズを出してみました。自分達の希望もあるのかブルーベリーやイチゴという答えも聞かれました。植える前にしっかり確認したこともあり、すぐにどの苗から何の野菜が出来るかを覚えていまし

た。葉っぱの形を良く見て覚えていてスケッチしてしていました。それから小さい子が畑に入ってしまうかもしれないので、入ったら駄目だとわかるように看板を作ろうと看板づくりに取り掛かりました。皆で相談し畑の名前も話し合いました。決まった名前は『ピーチファーム』です。水やりはクラスのお当番さんが担当して毎日一生懸命あげています。大きくなった苗に喜んでいたり、お花が咲いている事や実がなっている事など、毎日園庭に行く途中にある畑の様子を外に出る度に楽し

みに見ている姿が見られます。小さいクラスの子たちも実がなっているのを見ていつ食べられるのかと楽しみにしています。これから太陽を沢山浴びた野菜を収穫し皆で食べられる日が今から待ち遠しい様子のゆり組の子ども達です。野菜が苦手な子達も何の料理にして食べようかと楽しみにする姿が見られます。自分達で育てたという事で食べられるきっかけになったらいいなと思っています。



スコップで穴を掘り、苗を植える準備スタート！



色々な野菜を植えました



毎日、お当番さんが水やりを担当しています



野菜の苗を描きました



子どもたちが考えた畑の名前は「ピーチファーム」



看板は子どもたちが一生懸命作りました

辞典作りのように

医療法人啓仁会 豊川さくら病院 (愛知県豊川市) 薬剤科 薬剤師 杉田 卓

皆さんは、ある「言葉」や「文字」を初めて見たり聞いたりしたときに、どのようにしてその「言葉」や「文字」の意味や読み方を知ろうとしますか？

最近では、もっぱら大多数の方がスマホで検索すると思います。そういう私自身も、ご多分に漏れずスマホやタブレットでチョチョイと検索してしまいます。

しかしながら、その言葉や文字の意味や読み方を国語辞典で調べてみると、自分自身が思っていたものとは違う場合があります。更に、国語辞典は幾つもの出版社から出ていますが「国語辞典なんて、どれも同じではないの」と思っていないですか？実はそれぞれに微妙に意味が異なります。同じ日本語なのに、国語辞典によってニュアンスが異なるのにはいささか驚きを感じました。

そこで、試しに手元にある複数の国語辞典を使って「右(みぎ)」という言葉調べてみました。A出版社では「相対的な位置の一つ。東を向いた時、南の方、また、この辞典を開いて読む時、偶数ページのある側を言う。」とありました。また、B出版社では「アナログ時計の文字盤に向

かった時に、一時から五時までの表示のある側。「明」という漢字の「月」が書かれている側と一致。」とありました。たった二冊の辞典でさえこれほどの違いがあるのが驚きでした。

このように、一例を挙げましたがその言葉(語句)の語釈(語句の意味を分かりやすく説明すること。また、そのもの)が、各辞典で異なっていることに気が付かされました。

そして、それぞれの国語辞典で同じ言葉でも、語釈の表記が異なることが気になり更に国語辞典が世の中に出てくるまでの過程について興味を抱いたので、いろいろ調べていくうちに、三浦しんさんが書かれた『舟を編む』にたどり着き、読んでしまいました。

そこには、一冊の辞典を編さんする(いろいろの材料を集め、整理・加筆などして書物にまとめること)ためのドラマが凝縮されていました。よく「言葉は生き物だ」と聞きますが、言葉には流行り廃りがあって辞典に収載する言葉やその語釈、用例、図、表、イラストなど多くのファクターを含んでいます。更に限られたスペースの中にこれらを入れ込んでいくという、途方もない仕事なのだとい

うことがこの本を読んで、読書があまり好きではない私にも伝わってきました。

この途方もない辞典の編さん過程は、まず辞典に載せる言葉とその意味や用例の採集

から始まります。そして、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、インターネット等様々なメディアから流れてくる言葉の大群の中から、今の時代に即応して少なくとも十年くらいは使い続けられるであろうと考えられる言葉を選定します。専門性の高い言葉には、各専門家にも依頼するそうです。そして、言葉の語釈が相応しいかの吟味及び校正を図ります。更に、辞典に用いる紙、インク、書体、紙面の広さ等印刷に関する問題を克服します。これらの作業が並行して行われ、最終印刷に達するまでに四回~五回のゲラ刷り(校正刷り)をしています。このように、多くの時間と人手をかけて初めて新しい辞典が製本されるのです。

翻って、私が働いている医療現場では、日々の業務に明け暮れて目先のことだけをこなしてはいないか、この薬は他の薬と飲み合わせは、量は、日数は大丈夫か、医者や看護師からの質問に適切に回答しているか、患者様を医療の中心において、どうしたら患者様のためになるのか、医療スタッフ全員が一丸となって取り組んでいると言えるかと自問自答する日々を送っています。

国語辞典作りと同じように、「どうせこんなことをしても誰も喜んで貰えない」などと考えずに地道な努力を惜しまず、いかにしたら患者様のためになるのかを常に考えながら、当院ならではのきめ細かい医療サービスの提供と医療の現場に就職した時に、抱いていた熱い気持ちを忘れずにこれからの業務に取り組んでいきたいと思います。



2024年 リハビリテーション部 園芸活動

医療法人啓仁会 平成の森・川島病院 (埼玉県比企郡川島町) リハビリテーション部 星野 世奈

川島病院リハビリテーション部では、毎年、一年を通して夏の花と野菜・秋冬の花と野菜の植え付け・水やり・収穫を行っています。活動の流れとしては、4月に夏野菜の植え付け(秋~冬季の花や野菜は10月)、5月~9月に水やり・追肥・芽かき等を行い育成・収穫(秋~冬季の花や野菜は11月~3月)を行っています。植え付けは患者様と一緒に

い、皆様楽しんで取り組まれています。今年の夏は、万願寺唐辛子を新しく追加しました。果肉が大きくて分厚く、柔らかく甘みがあり、種が少なく食べやすいことが特徴であり、その大きさから「とうがらしの王様」と呼ばれています。入院中は外へ行く機会が少ない患者様にとって、花や野菜の植え付けを行い、季節ごとに野菜や花が育っていく過程を目の当たりにすることで、身体機能活動の促進や精神的健康への貢献を図ることができればと思います。



万願寺唐辛子



リハビリテーション部で育ててる夏野菜たち